



秋季大運動会からもう1ヶ月ほどがすぎ、11月も中旬を迎え、朝夕の寒さも感じられる時期になりました。夏の猛暑からすると考えられないような気候ですが、残り少なくなってきた2学期を寒さに負けずに学習や運動にしっかりと取り組んでほしいです。

全力をつくした運動会！

10月20日(日)の運動会。雨の日が続き、その日に実施できるのか心配していましたが、当日は晴天に恵まれ、運動場に子どもたちの歓声が響き渡り、ご来賓、ご家族や地域の皆様からの温かな声援や拍手と、『みんなで協力 きずなを深め 全力をつくせ!』のスローガンのもとに活気あふれる運動会になりました。

1年生にとっては小学校での初めて、6年生にとっては小学校での最後の運動会であり、全児童での実施で、6年生の団長・副団長を中心に3回に分かれての競技・応援に、そして、係にと、みんな協力しながら懸命に取り組んでいました。どの競技もすばらしく、やり遂げた子どもたちにも笑顔がみられていました。また、係では、5・6年生が協力しながら取り組んでいて、運動会がスムーズに進むようにがんばる姿は頼もしさが感じられました。全児童一人一人が自分の力を出し切って輝いた一日でした。

今年度も午前中みの開催でしたが、ご来賓の皆様、ご家族や地域の皆様に温かく見守られてすばらしい運動会になりました。本当にありがとうございました。尚、運動会に関するアンケートを実施させていただきましたが、多くの皆様にご回答いただきありがとうございました。アンケート結果をまとめた文書もメールで送信していきますが、次年度実施のにむけて参考にさせていただき、よりよい運動会にしていこうと思います。



6年生・4年生が主役になって！

11月7日(木)に日向市内の小中学生が参加して『ひまわりフェスティバル』が行われ、本校からは4年生が参加して、合唱『しあわせになれ』と合奏『Departure デパ-チャー』を発表しました。1学期から練習を行ってきて、文化交流センターのステージでは緊張している児童もたくさんいましたが、堂々とした発表をみせていました。

11月8日(金)に日向市内の小学6年生が参加して大王谷陸上競技場で『陸上大会』が5年ぶりに行われました。『100m走・50mハードル走・走り高跳び・走り幅跳び・ソフトボール投げ・長距離走(1000m・800m走)』の個人種目と学校対抗の400mリレーがありました。これまで取り組んできた種目に挑戦して自分の記録を伸ばしたり、全力でチャレンジしていました。400mリレーでは女子が市内一位になり、すばらしい成果をみせてくれました。他校の児童とも触れ合いながら思い出にのこる大会になりました。

みんなで思い出、そして、自分の行動を高めて！

11月1日(金)に1～5年は『秋の遠足』を実施しました。当日の天候が心配され、校内遠足になった学年もありましたが、1年は『心の杜でのふれあい』、2年は『列車乗車』、3年は『警察署見学』、4年は『市役所見学』などを実施することができました。見学を通しての社会科の学習、実体験を通しての社会生活の学習などと、自らの学習や生活にとっての役立つ学びのある遠足になっていました。途中で雨が降ったり、校内での遊びや昼食になったりしましたが、子どもたちにとっては思い出にのこる遠足になっていました。

そして6年は、11月14日(木)・15日(金)に鹿児島県への修学旅行が行われました。これまでに学習してきた内容や生活面で身に付けた行動力を活かして、すばらしい思い出をつくっていました〔詳しくは次号で紹介します〕。

地域の伝統を受け継いで！

【ひょっとこ奉納】

11月2・3日に行われた五十猛神社例大祭での『ひょっとこ奉納』が5日(火)に行われました。『縁和丑子会』の皆様が来校され、全校児童の前で6年生とひょっとこ踊りを披露していただきました。6年生は事前に『友輪踊結会』の皆様にはひょっとこ踊りを習い、自分で作ったお面をつけて踊りました。財光寺地区に根ざしているひょっとこを受け継ぐとともに、みんなが笑顔になる一時をすごすことができました。



【むかしの遊び大会】

10月24日(水)に1年生が高齢者の皆様とふれあいながらむかしの遊び(こま回し・あやとり・おはじき・竹とんぼなど)を体験しました。

子どもたちにとってははんだんは触れる機会の少ない遊びですが、



自分から楽しそうに取り組んでいました。すぐにできるようになる子、なかなかできずにやさしく教えてもらいながら取り組んでいる子といたしましたが、貴重な体験になり、伝統のよさを感じていました。

さらに、脱穀や習字など、これらの他にも地域の皆様といっしょに取り組んだ活動がありました。また、財光寺秋祭りパレードには本校職員も参加させていただき、たくさんの拍手や声援をいただきました。学校で、地域でと多くの場であたたかなご理解・ご協力いただき、本当にありがとうございました。